

SERVERSOUND™

MEDIA

CONTROL

MANAGEMENT



MCD	CPE0002-61	WEL00:34MCD
SCD	CTE0001-67	WEL00:30SCD
M2	DAT1006-007	WEL00:00M2
S2	DAT1023-044	WEL00:00S2
S2	DAT1023-047	WEL00:00S2
S2	DAT1023-048	WEL00:00S2
S2	DAT1023-052	WEL00:00S2

Show: Action Jackson : Lorimar

Description

this is a test for the system

00:00 / 00:00

CTIO: ID= 1441

CTIO: ID= 13

CTIO: ID= 13

2-Track S

ist

Record

ServerSound : 究極のSFXライブラリー・ソフトウェア

フェアライトはこの度AudioBase2との統合を実現したインターネットとイントラネットベースのSFXライブラリーソフトウェア、mSoft社のServerSound拡張機能システムを本社との共同開発によって実現しました。

Fairlight ServerSoundは、MediaLinkサーバーをローカルエリアネットワーク、あるいはインターネット等にリンクします。これによって、MediaLinkサーバーにインストールされたAudioBase2は、これまでのフェアライトのワークステーション環境だけでなく、その使用範囲をマッキントッシュ、PC環境にまで広げることができます。AudioBase2とServerSound拡張機能の併用によって、様々なワークステーションと多種のフォーマットから、中央のオーディオデータベースにアクセスできます。その際、必要であればファイル変換も自動的に行ってくれます。ServerSoundは、AudioBase2をあなたのオーディオサーバーから最大限の機能性を引き出すために、オーディオをデジタル化するツールとデータベース管理ツールのソフトウェアを共に提供します。基本的なFairlight ServerSoundプラグインはAudioBase2ソフトウェアと更に2つのモジュールがあります。



ServerSound

Fairlight ServerSoundは、AudioBase 2 データベースに、マッキントッシュやPCを使用するクライアントからアクセス可能にするアプリケーションです。標準のローカルエリア・ネットワーク回線、あるいはインターネット回線を使用し、あらゆるパーソナルコンピュータシステムからAudioBase 2 のデータベースにアクセスすることができます。また、インターネットエクスプローラ等の市販のブラウザを使用し、WEBページから検索を行うこともできます。キーワードを入力し、探索すると、サウンドエフェクトのリストが表示されます。表示された各サウンドエフェクトの横にある小さなスピーカーアイコンをクリックすれば、そのサウンドエフェクトを試聴することができます。さらに、オプションでPro/Spotterモジュールを追加すれば、サウンドエフェクト選択時にスポット（印）をつけ、後でフェアライトのワークステーションのデータに加えることもできます。

Pro/Master

Pro/MasterはAudioBase2データベースに対して、簡単に新しいオーディオを加えるマスタリング・ツールです。すべてのMediaLinkサーバーに標準装備された高速SCSI CD-ROMにおいて、Pro/Masterは自動的に新しいオーディオをマスタリングします。AudioBase2、MacintoshそしてPCを持つクライアントは全て、マスタリングされたオーディオにアクセスすることができます。Automated Indexing（自動インデックス機能）は、サウンドエフェクトCDのトラックを個々のインデックスにスライスする機能です。SFX Automaticは、個人のコレクションからデジタル化された音素材をライブラリーに加えるツールを提供します。ローカルのハードディスクやサーバー上のフォルダに新しいオーディオファイルをドロップするだけで、Pro/Masterはそのファイルを検出し、データベースに追加します。



Fairlight ProSpotter

Fairlight ProSpotterは、フェアライトServerSoundにもうひとつ強力な機能を追加します。この機能を使えば、たとえ編集室でなくとも自分の好きな場所（例えば自分のリビングルーム）からMediaLink上のオーディオライブラリーに直接アクセスし、編集作業を行うことができます。ライブラリーを検索したらすぐに、最終段階の編集作業を行うことができます。

Fairlight ProSpotterを使用することによって、MediaLinkサーバー内のAudioBase2ライブラリーのオーディオやエフェクトを、インターネットやイントラネットを通じてMediaLinkに接続されたPC上で瞬時に検索し、読み出すことができます。

使用するオーディオを決めたら、PC画面上に事前定義の「スポット」、または指定されたサウンドリストにドラッグ・アンド・ドロップします。「スポット」は2つの段階、ショーとスポットで管理されます。編集対象の作品が短編と長編でも、スポットのファイリングとファイルの検索をより容易に、効率的に行うことができます。ショーのバックボーンを形成するため充分な音素材が集まったら、「スポット」を閉じ、フェアライトのワークステーションにEDL形式で保存できます。

生成されるEDLファイルは、音声データを含まないMediaLinkサーバーへのポインターから成り立ち、MediaLinkサーバーに保存されます。転送の負担がないため、モデム経由で遠隔地からも操作することができます。

フェアライトの編集システムでは、いつでもどこからでも作業していたショーとスポットに対応するファイルをサーバーから直接開くことができます。選択したオーディオデータはサーバーから直接使用することができます。オーディオデータの転送は行いません。作業の全工程において、MediaLinkサーバーから直接オーディオを再生することができます。

AudioBase2をMediaLinkサーバーに接続し、クロスプラットフォーム機能、ライブラリ供給機能、スポット機能、マスタリング機能といったフェアライトServerSoundが持つプラグイン各機能を備えることによって、世界最速で最もフレキシブルなSFXライブラリが実現します。



株式会社 フェアライトジャパン

www.fairlight.co.jp

本社 〒157-0066 東京都世田谷区成城4-2-23 Phone 03(5490)1515 Fax 03(5490)1516
大阪 〒530-0041 大阪市北区天神橋3-1-35-6F Phone 06(6356)3081 Fax 06(6356)3080
サポートオフィス 〒154-0001 東京都世田谷区池尻3-3-11 Phone 03(5432)4532 Fax 03(5432)4535